

智徳の真玉

秦荘東小学校学校通信第7号

H30.10.31

学校アンケート結果から

一学期末には、学校アンケートにご協力いただきましてありがとうございました。遅くなりましたが、その結果をお知らせします。

○印は「そう思う」、△印は「どちらとも言えない」、×印は「そう思わない」です。数字は、小数第1位を四捨五入したパーセントを表します。

1. あなたの子どもは、元気に楽しく学校へ行っていると思われませんか。

	○	△	×	無回答
平成28年度	93	5	1	1
平成29年度	88	9	0	2
平成30年度	93	7	0	0

2. あなたの子どもは、学習内容がわかり、基礎的な力が身についていると思われませんか。

	○	△	×	無回答
平成28年度	63	31	4	2
平成29年度	70	26	3	1
平成30年度	68	29	3	0

3. あなたの子どもは、挨拶・言葉づかい・時刻やルールを守るなど、生活や行動の基礎・基本が身についていると思われませんか。

	○	△	×	無回答
平成28年度	56	38	5	0
平成29年度	62	33	5	0
平成30年度	64	34	2	0

4. あなたの子どもは、いのちや人権を大切にし、人に思いやりをもって接していると思われませんか。

	○	△	×	無回答
平成28年度	77	22	1	0
平成29年度	79	19	1	0
平成30年度	84	15	0	0

5. あなたの子どもは、家庭で読書をする習慣が身についていると思われますか。

	○	△	×	無回答
平成28年度	35	41	24	0
平成29年度	37	37	26	0
平成30年度	38	40	22	0

6. あなたの子どもは、「家庭学習のてびき」を参考にし、宿題や家庭での学習をする習慣が身についていると思われますか。

	○	△	×	無回答
平成28年度	54	37	8	0
平成29年度	62	34	4	0
平成30年度	57	36	7	0

7. 「家庭学習のてびき」を参考にし、子どもの宿題や持ち物等に目を通しておられますか。

	○	△	×	無回答
平成28年度	47	43	9	0
平成29年度	52	37	11	0
平成30年度	54	32	13	1

8. 教職員は、子どもを理解し、親身になって接していると思われますか。

	○	△	×	無回答
平成28年度	77	21	1	1
平成29年度	74	23	1	2
平成30年度	76	23	1	0

9. 学校は、子育ての悩みや困っていることを気軽に相談できる雰囲気があると思われますか。

	○	△	×	無回答
平成28年度	63	33	2	2
平成29年度	67	28	4	2
平成30年度	70	27	2	1

10. 学校の様子が、学校だよりや学年・学級だよりなどでよく伝わっていると思われますか。

	○	△	×	無回答
平成28年度	81	18	0	0
平成29年度	83	15	2	0
平成30年度	80	17	2	0

□「秦荘東小学校教育の改善を要すると思われるところ」がありましたら、お書きください。

※スペースの都合で、全てについてお答えできず申し訳ありません。

- 時刻やルールを守るについては、何度か伝えていくうちに理解してくれるが、気になるのは言葉遣いが荒くなっている。
- たまに言葉遣いが悪いところが気になります。家庭でももちろん気をつけたいと思っておりますが、先生もお手本になるような言葉遣いを心がけていただけるとありがたいです。
- 朝の交通当番の時にこちらからあいさつしてもしてくれない子が多くて残念です。わが子も含めて、できるようになってほしいです。
 - 言葉の大切さについては、始業式や終業式で児童に伝えるとともに、折に触れて教職員にも伝え振り返る場を設けています。校長室横のろうかに「言葉で傷つき 言葉で気づき 言葉で築く人間関係」と書かれた額を掲げ、日々教師も子どもも目にしています。言葉づかいや挨拶については、これからも繰り返し指導を重ねていきます。さまざまな教育活動を通じて実践的な力を培っていきます。
 - 挨拶運動、廊下歩行、スリッパそろえ等、自分たちの学校を自分たちでよりよくしていこうという、高学年の委員会活動にも力を入れています。自主的実践的な活動により、目に見える形で少しずつ成果が現れてきています。自治の力も育てていきたいと思っております。
- できないこと、ダメなことに注意して指導していただいているのはよく伝わっていますが、できたこと、がんばっていることにも、もっとしっかりほめてあげてほしいです。
 - 本校では、「全職員で全校の子どもを育てる」という構えをもって教育活動に取り組んでいます。これからも、全職員が一人ひとりの子どもの良さががんばりに目を向け、褒めたり認めたりしていきます。
- 全体的に学習のレベルを上げてほしい。夏休みの補習など。また、自分たちの意見を伝えるディベート学習を取り入れ、受け身の学習だけで終わらない取り組みがあればおもしろいと思う。
 - 個人だけでなく、ペアやグループで課題についてじっくりと考える（話し合う）時間を取り入れています。
- 人に思いやりをもつ、優しくするなど、心を教育するのは学校では授業としてないのですか。学校でも教えていただければと思います。
 - 心を育てることについては、これからもさまざまな場面において意図的・重点的に進めていきます。道徳の授業の充実や直接的な体験活動の推進にも努めています。
- 授業態度が良くないようで、中断することも多く、先生の説明や話も聞こえにくいと、よく子どもから聞きます。宿題をする様子を見てみると、きちんと理解できていないこともあり、心配しています。
 - 子どもの気になる言動については、個別指導と全体指導を織り交ぜながら、その都度指導をしています。その際、子どもに問いかけながら子ども自身が自己決定（判断）する場を設定するようにしています。
- 引き渡し訓練の際、車が一時的に集中してしまっただけで、前にも後ろにも行けない時間帯がありました。一方通行にさせていただくとか、体育館側をあけるとか、何か対策していただくと安全だと思います。
 - ご迷惑をお掛けし申し訳ありませんでした。来年度は、体育館側出入り口を開けるようにします。
- 参観や行事の時、駐車場に困ります。天気や仕事の関係でなかなか距離的にも徒歩で行くのは難しいです。運動場の開放をもっと中までしてほしい。
 - 駐車台数が増えるように運動場付近の駐車スペースを少し広げたいと思っております。なお、学校西側の道路には絶対に駐車をしないようにお願いします。
- 不審者情報の連絡がメールで届くのが遅いと思っております。
 - 速やかな連絡を心がけていますが、学校に情報が入って来るのが翌日以降ということもあり、送信するのにタイムラグが生じていることがあり申し訳ありません。「あいしょうタウンメール（不審者情報）」でも情報が流れますので、愛荘町ホームページからの登録との併用をお勧めします。

○ニュースで、置き勉についてされていましたが、小1のかばんであるのにあまりの重さに毎日びっくりしています。金曜は、上靴の持ち帰りもあるのでさらに重く、夏は、ぬれた水着、水筒とすべてをカバンに押し込み、相当の重さを持ち帰っています。(中略)荷物を減らす工夫を。

→児童の荷物(重量)をできるだけ軽くするよう努めます。各学年の学習用具や準備物等で可能な物は、学校に置いておく、あるいは分割して持参する等の工夫をしています。

□「秦荘東小学校のよいと思われるところ」がありましたら、お書きください。

※多くのご意見をいただきました。ありがとうございます。それらの中から一部を掲載させていただきます。

○防犯についても、最近心配ですが、マメにメールを送っていただけてありがたく思います。

○いろんな先生のすごいところや好きなのところをよく話してくれるので、子どもにとって信頼できる先生がたくさんいらっしゃる。また、多くの先生方が、一人の子に関わってくださっていて、声をかけていただいているところ。とても温かいものを感じ、親として何よりありがたいです。

○高学年の担任となると、信頼関係がかなり大事であると感じており、甘い部分と厳しい部分をはっきりわけて対応(関わって)していただいていると思っております。

○伸びやかな歌声が響き合う音楽会、自転車大会。縦割りでの上学年のリーダー性。

○地域の方も学校と連携して、登下校の見守りを協力してくださっている。

○先生方の熱意を感じることができ、感謝しています。

○あいさつをきちんと教えてくださっているところ。(あいさつがきちんとできる)

○学校全体で整理・清掃が行き届いている。

○登校班のリーダーがちゃんと見てくれているところ。

○長くかかわっている分、担任以外にも声をかけやすい雰囲気があります。先生がどの方も話しやすい。

○元気に挨拶ができる。規則正しい感じがする。子どもがのびのびしている。

○児童の下校時には先生達がパトロールをされ、児童の安全を真剣に考えておられるところが大変良いと思います。

○こまかな所(字や友達との学校以外での出来事)でも、先生がきちんと対応してくださります。ありがたいです。また、何かあったときにすぐに対応してくれていると思う。

○学校に嫌がらず行っているのも、学校の雰囲気がいいからだだと思います。宿題で少しの間違いも直してもらっているので、すごいなーと感じています。

○田んぼがあり、田植え体験ができること。自然が多いこと。

○友達にやさしいところ。低学年にやさしいところ。ちゃかしたり、いじわるを言わないところ。

○たてわり学習など他学年との交流ができる機会が多くある。

→異学年との交流や活動(たてわり)は、本校で熱を入れている活動のひとつです。異学年との関わり合いを通して、望ましい人間関係を構築していくことをめざしています。

→保護者や地域の方々の絶大なご支援をいただいているおかげで、本校の教育活動を推進することができています。日々感謝申し上げております。

→学校を取り巻く多くの団体、皆様との連携(対話)をこれからも大切にしていきたいと思っております。貴重なご意見をありがとうございました。